

新材料によるインフラ構造物の補修・補強

技能工芸学部 建設学科

Ohgaki Kazuo

大垣 賀津雄

教授、博士(工学)

技術士(総合技術監理部門、建設部門)

溶接施工管理技術者1級、コンクリート主任技士、PC技師、土木鋼構造診断士



Key word 鋼構造、座屈耐荷力、FRP、ステンレス鋼、補修、補強、維持管理

3,000kNの万能試験機等で新技術の効果を確認！

分野

支援可能な分野

- 鋼部材のCFRPによる補強技術開発
- FRP緊急橋梁の技術開発
- 軽量樹脂モルタルの適用研究
- ステンレス鋼の適用研究
- 橋梁の劣化、維持管理の研究
- 歴史的鋼橋の調査研究

業績

研究実績・業績

- レインボーブリッジの設計・施工
- かつしかハープ橋の振動実験
- 鋼コンクリート合成桁の研究開発
- 橋梁の点検ツール開発

学会

学会・委員会

- 土木学会、建築学会
- 日本鋼構造協会、鋼橋技術研究会

事例

CFRPによる補修・補強

1 ポイント

鋼部材にCFRPシートをエポキシ樹脂で積層接着して、構造物の補修・補強を行う。鋼部材の座屈耐力を向上させる。

2 新規性

鋼部材へのFRP適用例は少なく、研究データ蓄積が鍵となる。

3 研究内容

- 3,000kN試験機による耐荷力確認
- NEXCO総研、日鉄ケミカル&マテリアル等との産官学共同研究を実施



3,000kN万能試験機使用状況

保有シーズ紹介(設備、技術、ノウハウ、特許、著書など)

設備

保有設備・ツール

1 3,000kN万能試験機

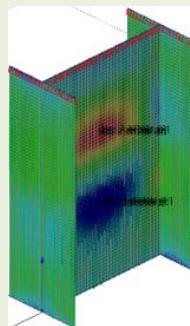
- 圧縮・引張両方向制御可能
- 低サイクル繰返し載荷可能
- 幅1.2m×高さ4m×長さ6mの試験可能
- 変位＆ひずみ最新計測システムを保有



2 構造解析ツール

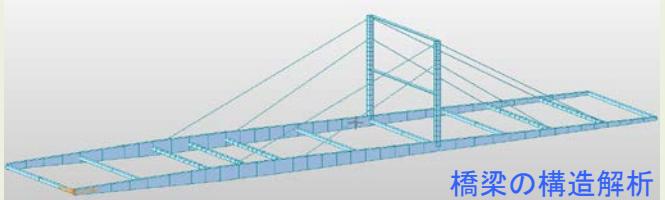
● DIANA FEA

弾塑性有限変位解析
(幾何学的非線形解析、
材料学的非線形解析)



● MIDAS Civil

土木構造物構造解析
(移動荷重解析、固有
値解析、動的応答解析)



弾塑性FE解析

橋梁の構造解析

技術

ノウハウ、特許

1 補修・補強材料

- 炭素繊維強化プラスチックCFRP
鋼材に炭素繊維シートを積層させる。



- ゴムラテモルタル、軽量樹脂モルタル
断面修復および鋼材との合成構造用
の高性能特殊モルタル



●点検用センサ

腐食環境センサ、クラックセンサ開発



2 特許

維持管理、補修・補強などの分野で
出願:41件、登録:23件の実績あり。

一言Message

関東で有数の構造物実験設備があり、素早く、正確に、低成本で性能確認を行います。